

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
2. 日時：令和元年10月29日（火） 11時00分～11時50分
3. 場所：原子力規制庁 18階 会議室

4. 出席者

原子力規制庁

長官官房総務課国際室

安井原子力規制特別国際交渉官

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、岩永企画調査官、木原管理官補佐、星主任研究調査官

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当者 4名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下、「東電HD」という。）から資料に基づき、3号機原子炉建屋内部の空間線量率及び上部除染・遮へい工事等における調査等の状況について説明があった。

○原子力規制庁は、3号機原子炉建屋内の放射線サーベイによる現場状況並びに原子炉建屋1階から3階までの各階の状況及びアクセス性を確認するとともに、11月1日に現地調査を予定していることから福島第一原子力発電所内での放射線管理に関して協力を依頼した。

6. 資料

- 建屋内の空間線量率について [東電HD資料]
- 放射線サーベイ記録 [東電HD資料]
- ウェル上部小ガレキ集積・撤去後の線量率測定結果について [東電HD資料]

以上